

学校運営協議会 活動報告書（第3学期）

学校名 芦屋市立精道中学校

校長名 上田 美佳

開催日 令和8年2月18日（水）

出席者 運営委員5名（定数8名）校長・教頭

1 今回の協議会での主な内容（議題・承認事項・協議事項など）

- ・学校評価アンケート結果について校長より説明を行った。今年度は特に生徒、教職員の肯定的な回答が概ね一致していた。教職員にはていねいな関わりができている感謝を伝えた。
- ・一方「相談できる大人（教職員）がいる」や「生徒の良いところを見つけている」項目で一定数いる否定的回答の生徒に対して寄り添いや対応をさらに行なっていきたい。
- ・令和8年度グランドデザインについて校長より説明を行い、承認いただいた。
- ・令和8年度学校運営協議会のメンバーについて委嘱依頼を行い、了承を得た。
- ・その他として、サポートルームの現状と課題点、部活動地域展開について話題となった。

2 委員から出された主な意見や感想

- ・学校評価で「相談できる大人（教職員）がいる」「学校に行くのが楽しいと思っている」の項目が生徒が割と高いのは嬉しいことである。
- ・保護者と、生徒・教職員の結果の違いを軽減する方策と、回答率についての質問があった。
- ・校内サポートルームの利用人数増による場所の確保の課題は教育委員会や市へ問題提起し続けたい。
- ・不審者対応、避難訓練の共同開催なども今後視野に入れてはどうか。
- ・教員ではない立場の大人と生徒の関わりで見えてくることもある。連携の大切さを感じる。

3 協議内容を受けての学校の今後の取組

- ・学校評価アンケートの結果で教職員以外の方、特に学校運営協議会のメンバーの皆様から気づかれたことは大変参考になる。
- ・今年度のテーマ「地域交流」「かかわりの力」でも貴重なご意見を頂いたので、業務改善を図りながら地域と共にある学校運営をさらにめざしたい。

4 当日の会議の様子

